

生ごみ堆肥化プロジェクト

～ご家庭の生ごみで三ツ境駅の花壇にお花を咲かせませんか？～

「GREEN×EXPO 2027」の開催地である瀬谷区では、持続可能な社会の実現に向けて、ごみの減量化・資源化に取り組んでいます。そこで、ご家庭から出る燃えるごみの約3割を占めるといふ生ごみを堆肥にして、三ツ境駅花壇の土づくりを行う区民の皆さんを募集します！

皆さんの家庭から出る生ごみから生まれた堆肥で三ツ境駅の花壇へ彩り豊かなお花を咲かせませんか？

★企画について

参加者の皆さんに

①ご家庭で生ごみの堆肥化

②完成した堆肥を使って三ツ境駅花壇の土づくり、花の種蒔き・球根の植え付けを行っていただきます。

①ご家庭で生ごみの堆肥化



完成

①区からお貸しするバッグ型コンポストに基材（生ごみの発酵を促進する材料）を入れます。

②1日最大 450g まで生ごみを入れ、かき混ぜます。生ごみが出なかった日はかき混ぜる必要はありません。

③約 2 か月間、生ごみの投入とかき混ぜ作業を繰り返します。

④生ごみ投入期間後、3週間ほど熟成させると堆肥の完成となります。

②完成した堆肥を使って、三ツ境駅花壇の土づくり、花の種蒔き・球根の植え付け



完成した堆肥は、三ツ境駅の花壇へ持ち込んでいただき、花壇の土づくりに使用します。

当日は花の種蒔き・球根の植え付けにご協力いただきます。

三ツ境駅の花壇を彩り豊かなお花でいっぱいにしましょう！

★募集概要

- 対象 瀬谷区にお住まいの方
- 定員 30 世帯（応募多数の場合は抽選）
- 応募期間 7月3日（月）～7月24日（月）（必着）
- 応募方法 横浜市電子申請・届出サービスもしくは、FAX、Eメール又ははがきに
①住所②代表者氏名（ふりがな）③電話番号④メールアドレスを記載して提出
※当選者には8月上旬ごろ郵送にてお知らせします。
※応募は1世帯つき1回まで

横浜市電子申請
届出サービス▶



- 当選後の日程
 - ①はじめての堆肥化講座 8月29日（火）
 - ②堆肥化フォロー講座（1回目） 10月11日（水）
 - ③堆肥化フォロー講座（2回目） 11月13日（月）
 - ④三ツ境駅での花壇づくり 12月上旬
- ※講座・イベントの参加は任意です。
※会場等の詳細は、当選者に連絡します。

★「堆肥化って私にもできるの？」 参加するかお悩みの皆さんへ

Q コンポストって何？

A 微生物等の働きを使って、生ごみを発酵・分解させる容器のことです。
今回お貸しするのは持ち運びしやすく場所も取らないバグ型となります。



Q コンポストはどこに置くの？

A 庭やベランダ等、雨がかりにくい風通しがよい屋外に置きます。
バグはスペースを取らないため、小さめのベランダでも実践可能です。

Q 生ごみはどういったものが投入できるの？また、投入できないものは何？

A 野菜くずや卵の殻、お肉やお魚、コーヒー・お茶殻、お菓子などが入れられます。また、食べ残しや賞味期限切れやカビが出た食材も入れることができて堆肥に生まれ変わります！

貝殻、栗の皮やトウモロコシの芯・皮などは、分解しない、又は分解が遅く投入はおすすめしません。
投入できないものは、花や草、落ち葉、ペットの糞などとなります。

Q 毎日常かき混ぜる必要があるの？

A 生ごみを入れた時にコンポストの中をかき混ぜてください。出張や旅行で不在などの時、外出などで生ごみがない時は、混ぜる必要はありません。

Q 臭いなどは大丈夫なの？

A 生ごみの投入量・使い方を守っていれば、屋外やベランダに置いたコンポストの臭いが自宅の部屋の中に入ってきたり、近所迷惑になるような臭いが漂うことはありません。

Q コンポストなど全く使ったことがないから心配。初心者でもうまくできるの？

A 初心者の方も安心して取り組めるようにスタートアップ講座や進捗をサポートするフォロー講座も開催いたします。

また、講座にご参加いただけない方も SNS 等で講師に相談できます。



★企画の詳細は瀬谷区ホームページをご覧ください

- 瀬谷区 HP : ・右の二次元コード又は下記 URL からアクセス
https://www.city.yokohama.lg.jp/seya/kurashi/machizukuri_kankyo/midori_eco/eco_katsu/seya_taihi.html
- ・「瀬谷区 生ごみ堆肥化」で検索



お問合せ先

瀬谷区区政推進課長

吉原 秀典

Tel 045-367-5630